

# 全国海運組合連合会

## 第 363 回理事会、及び懇親会開催（高松開催）

全国海運組合連合会(全海運)は 2022 年 9 月 21 日(水)、香川県・高松市内にあるJRホテルクレメント高松に於いて第 363 回理事会を開催した。

全海運では、毎年 1 回地方理事会を開催することとし、地方関係者と懇親を深めている。

四国・中国・九州を中心に開催しており、今年度は四国にて開催した。

昨今のコロナ禍の影響により暫く地方理事会の開催を見送っていたが、今年度は直前まで状況判断を行い、3 年ぶりの対面式による地方理事会開催に至った。



全海運 藏本会長



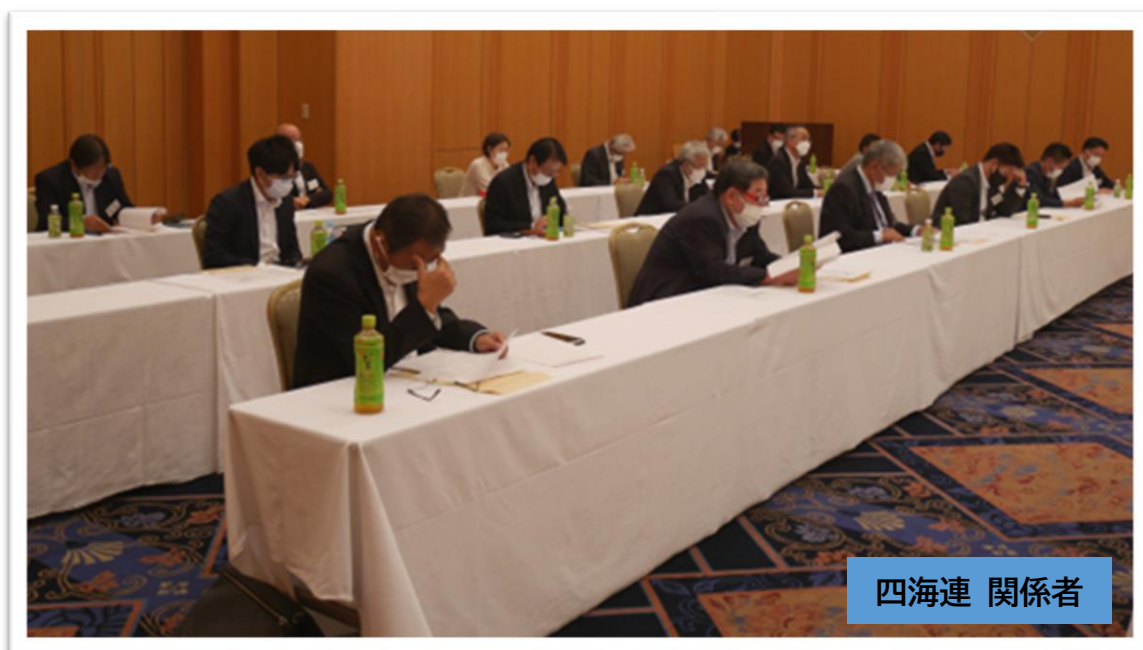
全海運 会長及び各副会長



全海運 理事

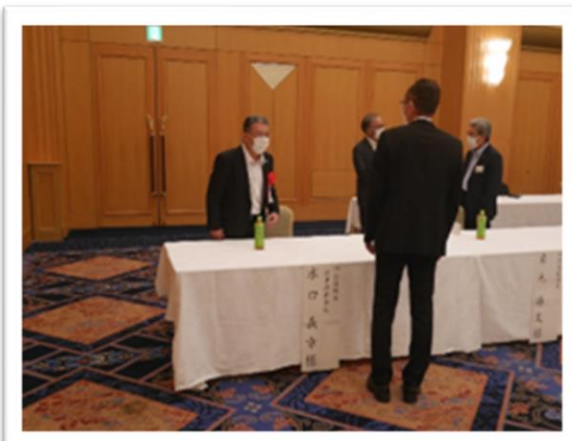
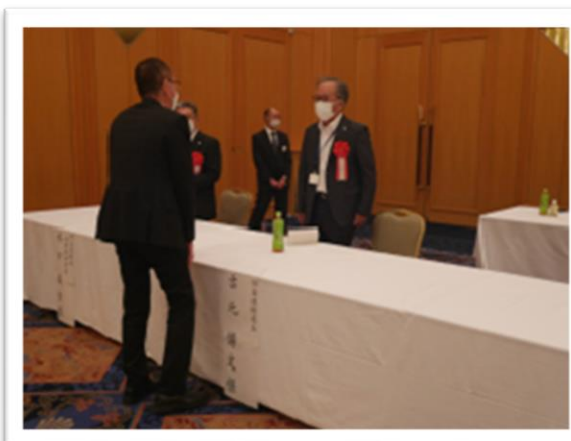
総勢 54 名にて理事会を開催し、うち、四国地方海運組合連合会(四海連)関係者は、オブザーバー参加として四海連の役員、青年部委員及び組合関係者 19 名の参加があった。

四海連関係者と集う機会が中々ないだけに、藏本会長からは、四海連のオブザーバー各位へ質問・要望事項等が無いが積極的に投げかけて有意義な会合となるよう努めた。



理事会の最後には四国運輸局より吉元博文局長、水口義幸海事振興部長のお二人のご臨席を賜り、新型コロナウイルス蔓延防止対策に充分留意しつつ、名刺交換を行った。

#### 名刺交換の様子





この後、会場を移して懇親会が開かれ、四海連・村田泰会長より開会挨拶、続いて吉元博文局長よりご挨拶及び乾杯のご発声で幕開けをした。

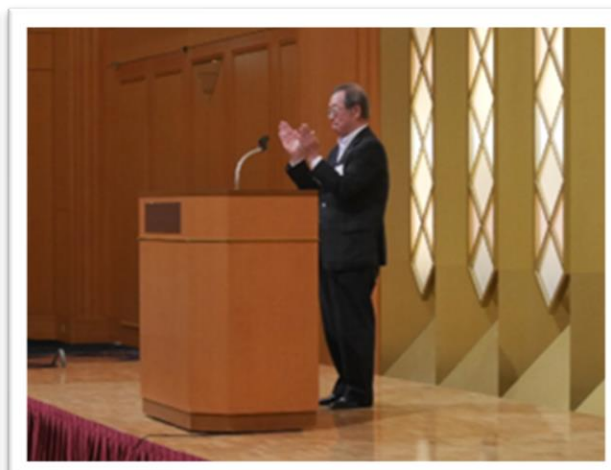
新型コロナウイルス蔓延防止対策の一環として完全着席型とし、その他細かい制約がある中においても各テーブル和やかな懇親会となった。



四海連 村田会長 懇親会 開会挨拶



最後には、全海運・寺岡副会長より中締め挨拶及び三本締めにて閉会した。



会議当日は、台風 14 号の影響もなく、全国から理事らが参集でき、また、新型コロナウイルス蔓延防止対策の一環として参加者には細かい制約があったにも関わらず、各位の協力の下、滞りなく閉会した。

懇親会の様子



